

松山駅まち会議の設置について

1. 設置趣旨

松山駅周辺では、平成 20 年の広域都市計画決定以降、愛媛県施行の鉄道高架事業や、松山市施行の土地区画整理事業が進められてきた。

平成 31 年（2019）年度には、現在松山駅にある車両基地・貨物駅の郊外移転、また、2023 年度末には、現在線から高架への切り替えが行われる予定であり、それに伴い、松山駅周辺では、駅舎等の建築物とともに、駅前広場や街路などの公共施設が新たに建設される。

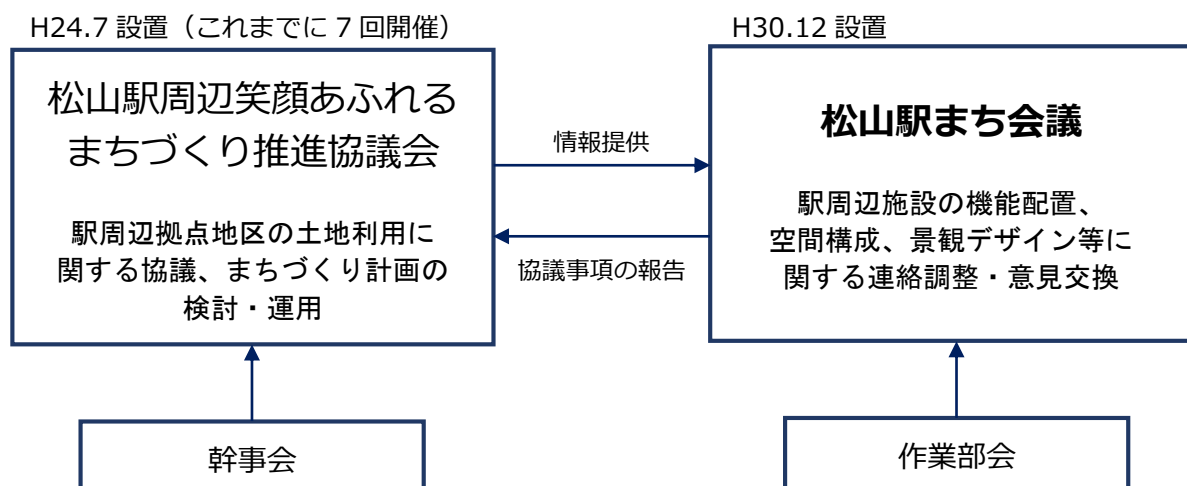
各施設は、愛媛県・JR 四国・松山市がそれぞれ設計・建設を行い、事業者が管理・運用していくため、多様な関係者が存在する。県都松山の陸の玄関口にふさわしい整備を行うためには、計画段階から、各事業者間で連携・調整を密に行っていく必要がある。

また、普段使いの市民のみならず、市外からのビジネス・観光客、急増するインバウンドなど、多種多様な人々に利用される松山駅周辺の空間デザインには、専門的な知見や利用者としての観点が不可欠である。

これらを踏まえ、駅前広場をはじめとする松山駅周辺の主要な施設整備について、関係者間での連絡調整及び意見交換を行うことを目的として、関係事業者や利用者代表、専門家等で構成される「松山駅まち会議」を設置する。

2. 松山駅周辺整備に関する検討体制

「松山駅まち会議」で駅周辺施設整備に関する連絡調整及び意見交換を行い、平成 24 年度に設置された「松山駅周辺笑顔あふれるまちづくり推進協議会」と連携をとりながら、施設整備計画等について検討する。



3. スケジュール（案）

年度	2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)	2022(H34)	2023(H35)	2024(H36)	2025(H37)	2026(H38)		
鉄道高架 (松山駅周辺) 車両基地・ 貨物駅		貨物駅 現車両基地・ 移転	現施設撤去	鉄道高架工事			高架切替	現駅舎・ 撤去 現在線			
土地区画整理事 業・街路事業	2期エリア工事				3期エリア工事					測量	換地処分
駅前広場 駅広東西連絡線	基本計画検討	空間デザイン・基本設計・実施設計				仮設工事	東口工事	西口工事			
市民参加	土地利用勉強会	駅前広場等デザインの検討		駅前広場等の活用検討							
松山駅まち会議	●	●	●	●	●	●					

※工程は現時点での想定であり、事業進捗状況により随時変更されます。